

拝啓 新緑の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

2025年1月28日に埼玉県八潮市で起こった道路陥没事故で大きな衝撃を受けました。安全・安心な日本でこのような事故が起こったことが信じられませんでした。全然知らなかったのですが、比較的小規模な陥没事故は年間10,000件ほど起こっているそうです。また八潮市で起こったような陥没事故が起こる可能性が数千から数万か所あるとも言われており、現在は空洞があるかどうかを調査して調べている段階だと聞いております。当社としてもこのような社会課題解決のため、何かできないかを考えており、道路陥没対策品を企画・検討しておりました。当社で考案した道路陥没対策品は、PVCターポリンを球体に縫製して、先端に細長い注入口を取り付けた物を、当社中国工場にて製作しました。検査で分かった道路下の空洞の上に小さな孔を開け、そこにこの球体(何も入っていない状態では小さく折りたためる状態)を押し込んで入れていき、孔から上部に出ている注入口から流動化処理土やコンクリートを流し込んで球体を膨らませることで空洞支持体を形成し道路陥没を未然に防ぐという仕組みです。色々試行錯誤した結果、PVCターポリン製だけではなく、天然ゴム製の球体も作りました。流動化処理土やコンクリートは強アルカリ性なので、アルカリ性には耐性がない天然ゴムはダメなので、1日後にはゴムが割れてしまいますが、その時には中身がほぼ固まっている状態だったので、天然ゴム製でも使えるということが分かりました。同じ球体でもPVCターポリン製と天然ゴム製では膨らみ方が全然違います。支持体の高さを出したい場合はPVCターポリン製、高さよりも横の拡がりを出したい、また空洞のいびつな形に追従して欲しい場合は天然ゴム製というように現場の状態(空洞のサイズや形状など)に合わせて提案できるようにになりました。現在はまだまだ点検・検査が追い付いていない状態で検査によって発見された空洞をどう対処していくかは今後の大きな課題となってくると思います。先日の日経新聞の記事で、全国5300km検査をした結果、原則1年以内の速やかな対策が必要な下水道管路(緊急度1)は計201km、応急処置をした上で5年以内の対策を必要とする下水道管路は計547km、空洞は96ヶ所だったとのこと。当社製品は緊急度1には向かないと思いますが、緊急度2の応急対策や緊急度3などの対策品としては向いていると思います。今年4月から発売開始しましたが、やはり今回のような巨大な道路陥没事故が社会に与えた影響はとても大きく早速ご注文も頂いており、道路下の空洞も小さいうちからキチンと対処しておきたいとの引き合い・お問い合わせもあります。当社製品が空洞を塞ぎ支持体として存在することで道路陥没事故を未然に防ぐことができます。ゴムのプロフェッショナルという誇りをもって今回のような社会課題問題解決に繋がる製品を作ることができたことは大変嬉しく思っております。まずはこの製品を広くひろめていくように頑張っPRしていきます。

今後とも引き続き何卒宜しくお願い致します。

敬具



代表取締役 寺阪 剛



Back Number



YouTube



Instagram

2026.5

NEWS LETTER

VOL.125



共和ゴムニュースレター 第125号 2026年5月発行

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3
Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

共和ゴム株式会社
KYOWA RUBBER Co., LTD.

NEWS

01 社内イベントで「家族同伴いちご狩り」を開催しました

4月25日(土)、社内イベントの「家族同伴いちご狩り」を八幡市の『おさぜん農園』さんで開催し、総勢約130名が2部に分かれて参加しました。

ハウスを貸し切りにさせて頂いた事もあり、普段交流のない社員同士やご家族との交流を心おきなく楽しみながら、おいしいいちごを頂くことが出来ました。



特殊加工チーム 寺阪 隼



こんにちは。特殊加工チームの寺阪 隼です。

大阪産業大学電子情報通信工学科を卒業し、2024年度に入社いたしました。

そんな私ですが、入社3年目にしてつい先月から社内SEとしてExcelのマクロを組むことになりました。

今回はそんな私が初めてマクロを作成するにあたって感じたことについて紹介していこうと思います。

① マクロを組む前に話し合うのが重要

まずマクロを組むにあたってExcelデータを取り扱っている人達に話を聞くとところは基本ですが外せないと思いました。

どこに困っているか、どのように修正したいかを聞くことで初めて具体的なアプローチやマクロを組む前に解決すべき問題点が浮き彫りになったので、話し合いを疎かにしてしまうと後々で大規模な修正が必要になっていたと思います。

② AIは便利だが作るのはあくまで「自分」!

今までAIを活用してこなかった私ですが、マクロを組むにあたってChatGPTを活用し始めたのですが、とにかく便利です。ですがあくまで作るのはAIではなく「自分」であるべきと思いました。

GPTに「Excel VBAでこのようなものにしたい」とザックリとした内容を送るだけで完成度6割程度のソースコードが出てきて、そこからの修正や追加で済みますし、マクロが上手く動作しない原因が分からないときにもGPTにソースコードを送るだけで原因と修正案を返してくれるのでAIを活用しないことは考えられないくらいとても便利です。

しかし、すべてをAI任せで作れるわけではありませんでした。ある程度の知識がないと完成度6割のソースコードに対してどのようなアプローチをするべきか分からなかったり、修正案の取捨選択に苦労するため、知識はないとダメだと感じました。



以上の2点はこれから社内SEとして働く上で必要不可欠だと思いました。

本社営業部 真鍋 翔伍



はじめまして。

2026年4月本社営業部に入社した真鍋翔伍(マナベショウゴ)と申します。

2003年4月23日生まれ23歳、血液型はO型、京都で生まれ育ちました。

簡単に自己紹介させていただきます。

高校卒業後、京都府警察に入社し、交番勤務員として従事しました。

営業職に興味を持ち、2024年12月末に退社し、その後、大阪府堺市にて中古車販売店の営業として従事する中で、ご縁をいただき共和ゴムに入社いたしました。

学生時代にサッカーをしていた関係で、共和ゴムFCにも入団しました。

趣味は、ツーリング(バイク・車)と筋トレです。

バイクはホンダ・CB400SFに乗っており、友人とよくツーリングに行っています。

CB独特のエンジンサウンドが好きで探していたところ、珍しい真っ白のCBに一目惚れし購入しました。

いずれかは大型自動二輪免許を取得し、大型バイクに乗ることが1つの夢です。

バイクと色を合わせたかったため、車は白色のトヨタマークXに乗っています。

車であれば、バイクを乗らない友人とも一緒に出かけることができるため、魅力を感じています。



筋トレは、仕事終わり等にジムに行って友人等と汗を流しています。筋トレ終わりの温泉・サウナが一番リラクスできます。

今年中にベンチプレス110キロを目標に頑張ります。

営業経験が浅く、至らない点も多いですが、精一杯頑張りますので何卒宜しくお願いいたします。